

重要備品の詳細について

消防本部指令課

1 事業内容

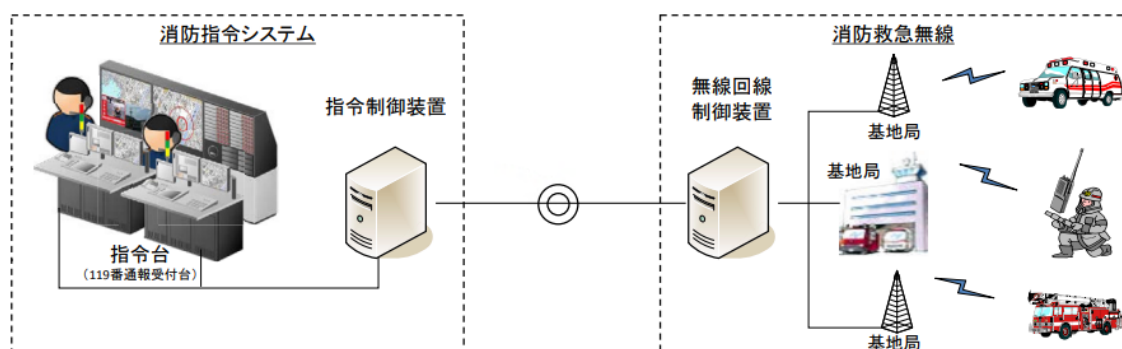
耐用年数が経過した宝塚市、川西市及び猪名川町の消防救急デジタル無線の通信を制御監視する回線制御装置、管理監視制御装置及び電源装置を更新します。

2 消防救急デジタル無線設備について

消防機関が使用する無線で消防活動に際し情報伝達を行う装置です。

宝塚市には宝塚市消防本部と西谷出張所に基地局があります。

川西市は川西市消防本部と多田出張所、猪名川町は猪名川町消防本部と北出張所に基地局があります。



指令員は指令センターで消防指令システムの指令台から 119 番通報を受け付けて消防車や救急車を出動させています。出動させた後に消防救急デジタル無線（以下「無線」と言う。）で災害の概要や、傷病者の状態等、様々な情報を伝えます。指令員が無線で伝える情報は指令台から指令制御装置及び無線回線制御装置を通り、その無線回線制御装置が対象とする車両や隊員に指令員が指定した基地局と無線チャンネルを選んで電波を出し、消防車や救急車が受信することにより伝わります。

3 更新の必要性

現在使用している消防救急デジタル無線設備は平成25年度から使用しており、令和6年度末で11年が経過します。耐用年数の10年を経過しており、保守交換用の部品も供給できなくなる恐れがあり、故障すれば通信障害が発生する可能性が高い状態です。

無線回線制御装置は指令システムから発した情報を適切な基地局やチャンネルを選び情報を送信するためのもので消防救急デジタル無線設備の中核となる装置です。

指令台から無線設備を使えなくなってしまうため、無線回線制御装置及び関連機器について更新するものです。

4 負担割合について

更新を行う機器については宝塚市、川西市及び猪名川町で共同して使用しているため各市町は均等に負担します。

5 予算

令和6年度（2024年度）予算 119,000千円

宝塚市負担額 39,667千円（川西市、猪名川町負担額 79,333千円）

地方債（緊急防災・減災事業債）39,600千円 一般財源 67千円

緊急防災・減災事業債

- ・地方債充当率 100%
- ・交付税算入率 70%

6 更新機器

- (1) 無線回線制御装置 一式
- (2) 管理監視制御卓 一式
- (3) 電源装置 一式

7 今後の予定

令和13年度（2031年度）に無線設備を一括全更新することを目途とし、それまでの間は通信障害が発生しない様に機器の部分更新や修繕で対応し、保守・点検契約を結び適切な維持管理に努める予定です。